

## 講演会・カンファランス等のご案内

### 北九州地区小児科医会のご案内

※8月は休会です。

#### 第8回 北九州ワクチンフォーラム (WEB開催予定)

日時：2021年9月13日 (月) 19:00～20:00

場所：WEBのため、事前申し込み

演題：「感染症への対策～新型コロナウイルス流行を  
ふまえて」

演者：川崎医科大学 小児科学 教授 中野 貴司 先生

※事前登録の申し込みが必要です下記リンク

もしくはQRコードより登録ください。

[https://mt-pharma-jp.zoom.us/webinar/register/WN\\_0ePU2h8HShW9z19oqfk\\_Mg](https://mt-pharma-jp.zoom.us/webinar/register/WN_0ePU2h8HShW9z19oqfk_Mg)



#### 第572回北九州地区小児科医会例会 (ハイブリッド開催)

日時：2021年10月29日 (金) 19:15～

講演：「小児科診療で使ってほしい漢方薬」

演者：三重大学付属病院 漢方外来 高村 光幸 先生

・会場でのご参加をご希望される先生は、事前申し込みをお願い  
いたします(人数制限あり)

・感染の状況により、WEB配信のみとなる場合がございます

・登録等に関しては後日ご案内いたします。

### その他講演会などのご案内

#### 第 439回小倉小児科医会臨床懇話会(Web 講習会)

日時：2021年9月30日 (木) 19:00～

場所：WEBのため、事前申し込み

演題1：「胆道穿孔によって発見された胆道拡張症症例  
について」

演者：北九州市立医療センター 小児外科 大森 淳子 先生

演題2：「新規圧迫剤を用いた乳児臍ヘルニア圧迫療法  
について」

演者：北九州市立医療センター 小児外科 中村 晶俊 先生

<要事前申込> 連絡先:小倉医師会 TEL.093-551-3181

#### 第30回日本外来小児科学会年次集会 (京都市WEB開催)

日時：2021年8月21日 (土) ・22日 (日)

詳しくはHPを参照ください <http://sagpj30.umin.jp/>

#### 第31回全国病児保育研究大会 in 北九州 (WEB開催)

日時：2021年10月9日 (土) 10日 (日)

詳しくはHPを参照ください

<https://hoiku2021.com/registration/>

### 産業医科大学カンファランス・セミナー

現地とWeb配信のハイブリッドで開催いたします。

Webでの参加をご希望の先生は、

[j-syoni@mbox.med.uoeh-u.ac.jp](mailto:j-syoni@mbox.med.uoeh-u.ac.jp)までご連絡願います。

後日、参加方法の詳細をお知らせいたします。

※8月はセミナーカンファランスともにありません。

#### 第12回八幡地区病院小児科合同カンファランス

日時：9月13日 (月) 19:00～

場所：産業医科大学大学2号館2208教室

<テーマ：COVID-19流行の間接的影響を受けた事例>

演題1：SARS-CoV-2に強い恐怖を訴えた不登校のある  
7歳女児

済生会総合病院小児科 白山 理恵 先生

演題2：NO吸入療法中患児の付添者がCOVID-19発症した  
事例の対応について

JCHO九州病院小児科 杉谷 雄一郎 先生

演題3：新型コロナ流行前後における思春期心身症患者数の  
変化について

北九州市立八幡病院小児科 大武 瑞樹 先生

演題4：新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施された  
長期休校が児童生徒の体格へ及ぼした影響

産業医科大学小児科 桑村 真美 先生

※9月は、産業医科大学小児科セミナーはお休みです。



## 保険診療メモ (202107)

### 入院診療の包括請求「DPC」と審査のポイント

包括請求は小児科外来にあり身近なものです。一方、入院診療の包括化「DPC」の保険請求について理解は充分でしょうか。2003年の本格導入からおよそ20年を経過し、細かな改正をへて参加施設が増加し、医療の標準化や入院期間の短縮などがみられ、皆保険の維持にも有用との合意をえています。全国のDPC対象病院は1757(48万床)に達し、急性期病床の約84%です(県医師会手引き)。小児の入院診療を担う病院ではさらに多いでしょう。このメモでは、大学病院や地域の基幹病院で入院診療を担当する先生方にその基本を説明します。一般的な「出来高払い」請求で求められる検査、処置、医薬品と傷病名の照合に苦労されてきた管理者に、レセプト点検が楽になったと歓迎の向きもありますが、そこにある「落とし穴」を中心に解説します。

1. DPCは、D(diagnosis)診断群分類にもとづく定額支払い部分とP(procedure)手術・処置等の診療行為の出来高払いのCombination(組み合わせ)です。D部分は入院早期に傷病名が確定されれば、入院期ごと(I、II、III期)定額で動かしようがありません。要は、加算部分の把握です。これにはP部分と「加算」があり、ともに医事課職員との緊密な連携がきわめて重要です。これらを細かく記憶する必要はありませんが、医事課作成の仮請求書を見て、傷病名点検に努めることです。

### 2. 傷病名記載の規定と審査の原則

「診療報酬請求書等の記載要領(告示)」の「傷病情報欄について」によれば、エ「入院時併存傷病名」入院時に併存している傷病名(重要なものから最大4つまで記載する。ただし3つ以下の場合には記載傷病名のみとみなす)を記載する。さらに、(注)「入院時併存傷病名」及び「入院後発症傷病名」については、診断群分類区分の決定に影響を与えない場合であっても、診療上重要な傷病名は、記載する必要がある。この場合、(・・・)、当月分の出来高算定部分の記載内容にも配慮しつつ、重要なものからそれぞれ最大4つまで記載する。なお、退院時処方投与の原因となった傷病については、当該傷病名欄に記載可能な傷病名数の範囲において、処方内容に配慮しつつ、重要なものから記載する。—DPC点数早見表(医学通信社、医科点数表の解釈に相当)参照—

そこで、審査にあっては、入院時併存(4項)と入院後発症(4項)ともに空白があれば、出来高分や退院処方への査定があります。いずれかが充足されていれば査定しないのが原則ですが、「出来高分など重要な算定に」関わる病名を優先的という指導により、傷病名の整理をもとめる「指導返戻」がありえます。軽微な、しかもほぼ重複するような病名で事足りるものではありません。4病名を超過すれば、適宜、注記することが望まれます。

### 3. 出来高部分

医師や医療者の行為と高額な検査などであり、知識や技術が評価されていると意識すべきです。小児科に関連する項目(注視点)に次のものがあります。

- ・手術(K分類)：新生児仮死蘇生(重症度をAPSで評価)、腸重積整復、心血管カテーテル治療(資材を示す詳記・図示)など。
- ・麻酔(L分類)：静脈麻酔(麻酔薬の確認、対象の検査や処置、時間を明示)。低温療法(心肺蘇生後3日間。新生児にはNCPRガイドラインを満たす詳記)
- ・輸血関連：不規則抗体の間隔、血液製剤、アルブミン製剤、フィルター
- ・リハビリ(H分類)：対象の疾患や障害が必要(1日4単位以上は注記)。
- ・特殊な検査：高額な心臓カテーテル検査、内視鏡検査(消化管、気道)の対象疾患。
- ・処置：診断穿刺・検体採取料：腰椎穿刺、骨髄穿刺、動脈血採取(1日につき)、鼻腔・咽頭ぬぐい液採取などの目的。

### 4. 「加算」部分

特定入院料加算—小児入院管理料(1-4)：急性期疾患を診る基幹病院の小児科の多くで取り入れられています。この「管理料加算」には、DPCであれ出来高請求であれ、検査や薬剤(内服・注射)の多くが包括されていて診療内容が見えません。(DPCには情報コードがありますが、出来高請求では全く情報なしです)。

小児療養環境特別加算：個室隔離の必要性を示す疾患名と注記(ア.感染性とイ.易感染)。福岡県では乳児を免疫不全(易感染)と解釈して広く認めてきました。

不採算とされる小児医療への対策としての「加算」に、つい甘えていませんか。繰り返しますが、静脈麻酔や検体採取など出来高請求があっても、「目的」が不明であれば査定もあります。特定薬剤指導(抗けいれん剤、抗MRSA薬など)でも、傷病名欄(並存、合併)と照合されます。

近年、特定集中治療室管理(ICU)A301では事細かに治療内容が評価されています。NICU(1,2)などでは、診療内容に施設間のばらつきが大きく、長期滞在中に疑義を生じています。適切な「並存・入院後発症傷病名」の記載と治療経過に関わる詳記が期待されます。新生児医療も特区とはいえません。診療実態は、DPC請求に必須の診療実績EFファイルが細かく分析されて将来の算定基準に反映するでしょう。

### 5. 最後に

D部分にもどります。入院が重症・合併症併発などで長期化しDPCIII期を超過すれば出来高算定になります。この時、傷病名もれが発生することが多く、査定額はおのずと大きくなります。保険者からの異議での再審査では救いようがありませんので、返戻であれば幸運と思って適切に対応してください。(福岡県小児科審査委員連絡会)



## 役員会報告 (8月5日：木曜日)

### 新型コロナウイルス感染症への対応について情報交換・協議を行ないました。

8月5日議事録：

#### ▼ワクチン接種について

個別接種の小児科クリニックの手挙げ少ないが少なく、12歳以上をどうするか？北九州市から医師会へは小児の接種は集団接種会場を限定して、必ず小児科医を配置する案を提案されている。医師会の意見としては、万が一の緊急対応のことを考慮すると集団接種が好ましいという意見が多数である。

小児の接種は、8月下旬から開始で主に秋以降になると思われる。その場合は、土曜日や日曜日の接種になるのではないかと。今後、集団接種にも勤務医の応援を増やしたい。この県に関しては、行政や医師会からの依頼が必要だと思われる。

個別接種されている先生のお話では、週2回2本分の予約を行って接種をしており、接種自体は問題ないが、請求が面倒で労力が大変だそうです。実際、余剰ワクチンの問題はあまりなく、ワクチン2回分確保できた数だけ予約している状態です。ただ、職域接種もはじまり、全体のワクチンの配分が分からないと、個別接種はしづらいついたところ。集団接種の方が、1時間当たりの接種スピードが早い印象です。また、16歳未満の接種希望者は保護者同伴がなくとも、保護者自署があれば接種可と予診表確認のポイントに記載があると聞いています。

(確認する必要があります)

#### ▼感染状況について

患者数増加に伴い小児の患者数も増加傾向で、それに伴い福岡市では小児の入院症例も増加しているようです。今後北九州地区でも小児の入院患者が増えてくる可能性があります。

#### ▼その他

父親が発症して、母親、子どもと1週間くらいして陽性になるような事例があったようです。従来より感染力が高くなっているのではないのでしょうか。

抗原検査の陽性例は偽陽性がみられるため、国の基準では陽性者になるが、病院ではPCR検査で追加確認を念のために行っている施設もあります。

病児保育室は、入室前の抗原検査を行っているところもあるようです。

その他

Q:濃厚接触者の家族の取り扱いは？

A:特に制限なし

Q:濃厚接触者は健康観察期間にどうしているのか？

A:はじめの検査の後は健康観察 ただし保健所業務が逼迫しているため十分な観察ができなくなっているようです。

Q:発熱者の対応は？診察場所をどうしているか？

A:両親の発熱の有無等で診察場所を変更しているクリニックはあるようです。

Q:RSVの検査はどうしているか？後でコロナが分かっても困る。

A:マスクとフェイスシールドをしていれば、濃厚接触者に該当しない。その他、駐車場で車内の患者に検査しているクリニックもあるようです。

Q:急患センターの現在の状況を教えてください

A:平日も日曜日も患者数が0人や1人のことがあるようです。その代わりに病院の救急外来患者数が増えているのではないかと。(増えています。) 実際、急患センターでは抗原検査等もしていない

#### ▼北九州市保健福祉局精神保健福祉課 有門先生から

感染の拡大で陽性者が増加し、再び対応に追われるようになってしまいました。残念ながら8月は欠席させていただきます。

最近の傾向として、小児が家庭内濃厚接触者となった場合、大人からの感染率は従来株、アルファ株に比べてデルタ株は明らかに高くなっております。小児でも無症状ではなく高熱となるケースが目立ちます。夜間の救急受診を希望される陽性患者の対応に苦慮しております。電話聞き取りで緊急性がないと思われる場合は可能な限り翌朝まで待つようお願いはしておりますが、保護者によっては待てないと言われる場合もあります。救急で受診を希望する場合、必ず陽性であることを事前に電話で伝えるよう指導しております。保健所からの情報としてお伝えいただければ幸いです。今後ともご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 役員会報告（8月5日：木曜日）

## 協議事項・報告事項

## 1) 今後の例会について：

ZOOM等での開催となるため、北九州地区小児科医会のみでなく、福岡県全体の小児科医会にも案内の配信することになっています。

## 2) 第58回定期総会について

2022年1月16日(日曜)リーガロイヤルホテル小倉にて開催予定。特別講演講師には、福岡大学医学部小児科教授 永光信一郎先生に依頼した。公演タイトルは未定です。

3) 新入会の方で、ML登録をご希望の方はアドレスとともにご連絡ください。

## 委員会報告

## 1. 学術委員会報告：白川嘉継

10月29日（金） 19:15～20:30

会場：小倉医師会館 ハイブリッド開催

株式会社ツムラ

三重大学附属病院 漢方外来担当 高村 光幸 先生（小児科）

小児科診療で使ってほしい漢方薬

11月予定 第一三共

インフルエンザ関連

福岡歯科大学教授 岡田賢司先生予定

12月予定 塩野義製薬

新型コロナ関連演題

2022年

1月 総会 報告事項参照

2月 未定 調整中

3月 未定

その他、COVID19のため、委員会は行われておりません。